

# 平成28年度 市民意識調査 反映状況

	調査項目（実施課）	反映状況
1	市民満足度調査 (企画課・広報課)	市民満足度調査の設問は、第3次静岡市総合計画に基づく本市の市政に対する市民満足度を測る項目であり、一部の設問については、総合計画の評価項目に設定されていることから、調査結果を総合計画の進捗状況把握等へ活用していく。
2	富士山世界文化遺産構成資産 「三保松原」について (文化財課)	<p>《平成29年7月1日 実施》 「三保松原」に行かなかった理由で、「関心がないから」と答えた方が21.9%と最も多かったこと、また「三保松原」に行ったことがある方の行き先の調査で、「羽衣の松」には9割の人が行っているのに、その周辺にある「みほナビ」には7%しか行っていないことから、この要因として三保松原に関心がないこと、ガイドンス施設である「みほナビ」が認知されていないことが考えられるため、毎年6月に開催している「三保松原感謝祭」において、三保松原の周知・PRを行うことで「三保松原」への関心を高めるとともに、みほナビを利用した企画展を実施し、「みほナビ」への誘導及び周知に努めている。</p> <p>《平成29年1月～ 実施》 「三保松原」についてのご意見として、「雨等で富士山の見えない時の対策を」というご意見が多かったことから、現在建設を進めている「(仮称)三保松原ビジターセンター」の展示の中に美しい富士山の映像を取り入れたり、富士山の写真の前で記念撮影ができるポイントをつくるなど、富士山が見えない時でも美しい富士山と三保松原の景観を楽しんでいただけるよう、展示の製作を進めている。</p> <p>《平成29年5月～ 実施》 「三保松原」についてのご意見として、「松枯れ対策に力を入れてほしい」というご意見が多かったことから、マツ材線虫病被害木の伐倒駆除を徹底したほか、薬剤散布の回数の増加、無人ヘリコプターを使用した散布の開始を実現し、平成27年度に年間181本あった伐倒駆除本数を平成29年度には84本まで減少させた。</p> <p>《平成29年5月～ 実施》 「三保松原」についてのご意見として、「松が減ったので増やしてほしい」というご意見があったことから、保全再生化プランを策定し、松原周辺の民有地の公有化を進めている。今後、公有化した土地を松林および圃場として整備する予定である。</p>
3	静岡市の地域資源について (広報課)	<p>《平成28年度分からの取り組み》 ・撮影、取材支援の強化 ・ロケにかかる補助制度創設 本市を国内外に知ってもらう有効な方法として「テレビや雑誌等で本市が取り上げられること」が68.9%と最多であったことから、テレビ番組や雑誌、映画等に取りあげてもらえるよう撮影、取材支援(取材地候補地の提供、取材先との調整等)の強化を行った。これまでの、支援件数はH28年度64件、H29年度99件となった。 また、本市を国内外に知ってもらう有効な方法として「ドラマや映画等のロケ地、舞台になること」が49.9%と多かったことから、制作会社が撮影地に選定しやすくなるよう、大型の映画及びテレビ番組のロケにかかる補助制度を平成28年度に創設し、誘致件数が増えている。</p> <p>《平成29年度分からの取り組み》 ・首都圏でのトップセールス 本市を国内外に知ってもらう有効な方法として「テレビや雑誌等で本市が取り上げられること」が68.9%と最多であったこと、本市にまた来たいと思われるために必要なこととして、「ご当地の食の魅力をたくさんPRすること」が20.6%と多かったことから、首都圏においてメディア・旅行 会社等を集めて、市長によるトップセールス(大道WC、桜えび等のPR)を実施した。平成30年度にも実施の予定である。</p> <p>その他、ふるさと甲子園への出場、首都圏メディア向けの情報提供等を実施しており、テレビや雑誌などで取り上げていただく機会を増やすと共に、平成30年度以降においても上記取組を継続する。</p>

	調査項目（実施課）	反映状況
4	しずおか果樹の消費拡大について（農業政策課）	<p>《平成30年1月～2月 実施》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20～30代の市民は、市内農産物の認識率が全体的に低い傾向にあることから（20代の長田の桃の認識率は25%）、若い世代をターゲットにして市内農産物を使ったスイーツスタンプラリーを実施した。</li> <li>・農水産物紹介サイト「ZRATTO！しずおか」の市民認知度が7.8%と低いことから、スタンプラリーの参加店舗をサイト内で紹介して認知度アップを図った。</li> </ul>
5	里親について（児童相談所）	<p>《平成29年4月～平成30年3月 実施》</p> <p>「里親」制度に関心を持ってもらうための有効な手段として、「小中学校等の授業に取り入れる」との回答が多かったことから、</p> <p>H29.6.7 静岡市PTA連絡協議会母親委員会で里親制度について周知啓発を実施</p> <p>H29.7.4 静岡市校長会で里親制度について周知啓発を実施</p> <p>また、「新聞、ラジオ、テレビ等を活用する」との回答が多かったことから、新聞、テレビ、ラジオの取材に積極的に協力した。</p> <p>○新聞 毎日新聞 平成29年4月5日（朝）、11月19日（朝） 静岡新聞 平成29年4月14日（夕）、5月9日（朝）、9月23日（朝）、10月4日（夕）、17日（朝）、平成30年1月16日（朝）、2月2日（夕）</p> <p>○テレビ NHK 平成30年3月3日（土）、11月3日（木） SBS 平成30年3月6日（火）</p> <p>○ラジオ SBS 「幸せのカタチ～本物の親子 本当の親子～」 平成29年5月28日（日）、10月21日（土）</p> <p>《平成30年9月 実施予定》</p> <p>「里親」制度に関心を持ってもらうための有効な手段として、「新聞、ラジオ、テレビ等を活用する」との回答が多かったことから、TBSの番組制作会社が平成30年4月より、里親家庭支援センターに取材に入っており、センターの取組や、里親家庭の現場を9月放送の「報道特集」（全国放送）で取り上げる予定</p>